

# DVDサロンコンサート

「音楽の多様性とその魅力の再発見」



日時	題名	お話
8月27日(土) 13:30~16:00 <b>終了しました。</b>	<b>キューバ音楽映画「ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ」</b> 1997年のグラミー賞を受賞した、キューバ音楽の古老たちによる「ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ」。この録音に触発された、ドイツ映画界の鬼才ヴィム・ヴェンダースが、愛すべきキューバンミュージシャンたちの姿を求めてハバナへと向かう。彼らの日常から生きる喜びが伝わってくる感動のドキュメンタリー。	菅野 道夫 (北海道教育大学 旭川校教授)
9月25日(日) 13:30~16:00 <b>終了しました。</b>	<b>音楽映画「ベニー・グッドマン物語」</b> スイングジャズといえば、ベニー・グッドマン(ジャズクラリネット奏者)。この映画は、彼の少年期からカーネギー・ホールで史上初のジャズ・コンサートを行うまでを描いたもので、ジーン・クルーパー(ドラム)、ライオネル・ハンプトン(ヴィブラフォン)など、本物の一流プレーヤーとの競演が素晴らしい!! “音楽っていいなー”と素直に思わせてくれる幸せなひと時をお過ごしください。	杉江 光 (北海道教育大学 旭川校准教授)
10月16日(日) 13:30~16:00 <b>終了しました。</b>	<b>音楽映画「敬愛なるベートーヴェン」</b> この映画は「交響曲第9番」の誕生を背景に、晩年のベートーヴェンに焦点をあてた物語です。写譜師(作曲家の楽譜を清書する人)であるアンナという架空の女性を設定し、彼女の目線を通して偉大なる作曲家ベートーヴェンの心の奥に迫ります。中でも12分間にわたる「第九」の初演シーンは、大変話題となりました。孤高の天才作曲家をエド・ハリスが熱演しています。	岡 理香子 (北海道教育大学 旭川校ピアノ講師)
11月19日(土) 13:30~16:00 <b>終了しました。</b>	~アイルランド、スレイン城でのライブコンサート~ <b>ケルティック・ウーマン 「新しい旅立ち」</b> デビュー作が全米83週第1位を独走! 「ユー・レイズ・ミー・アップ」で感動を呼んだスーパー・ユニットがアイルランドの由緒ある古城で繰りひろげたコンサートのライブ映像。ダニー・ボーイ・庭の千草・虹の彼方に・星に願いを・スカボロフェアなど名曲の数々を透明感のある美しい歌声とフィドル(ヴァイオリン)演奏でお贈りします。	新町 由美 (北海道教育大学 旭川校講師)
12月18日(日) 13:30~16:00 <b>終了しました。</b>	<b>オペラ映画「蝶々夫人」</b> 主演:八千草 薫 1955年、東宝映画によりイタリア&日本合作映画としてつくられました。主役の蝶々夫人は八千草薫です(当時、宝塚歌劇団に所属していました。ヒロイン像にふさわしい「日本人女性の象徴」としてキャスティングされました。これがまたかわいい! )。八千草薫が実際に歌っているわけではありませんが、日本文化を歪められ違和感のある蝶々夫人の演出が多い中で、このオペラ映画作品は、抵抗なく我々に受け入れられます。オペラファンそして八千草ファンなら、必見の逸品です。監督はカルミネ・ガローネ。	石田 久大 (北海道教育大学 旭川校教授)
1月21日(土) 13:30~16:00 <b>終了しました。</b>	<b>プッチーニ作曲 歌劇「トスカ」</b> イタリアを代表するオペラ作曲家ジャコモ・プッチーニの珠玉の名作である「トスカ」は「永遠の都」ローマを舞台にした愛憎劇です。有名な「歌に生き、愛に生き」等、プッチーニらしい叙情的な旋律感に満ちた美しい名曲アリアが、刺激的なドラマの中に宝石のように散りばめられています。	杉江 美智子 (声楽家、北海道教育大学岩見沢校 イタリア語講師)

週末の午後のひとときを大雪クリスタルホールで過ごしませんか。  
各回講師をお招きし、歌劇や音楽映画など多彩な作品に迫ります。どうぞお見逃しのないようお越しください。

- ♪ 会場・・・大雪クリスタルホール2階 レセプション室
- ♪ 入場料・・・無料
- ♪ 定員・・・各回50名程度 ※事前に申込みが必要です(7月20日(水)から先着順)。
- ♪ お申込み・お問い合わせ・・・旭川市大雪クリスタルホール 電話(0166)69-2000  
(旭川市神楽3条7丁目)

